



ビジネス特訓四日間合宿

管理者特訓六日間合宿

「講演の効果」
おかげさまで当社も八月で二十五周年を迎えることが出来ました。この場を借りて御礼申し上げます。

と、二十五年といふ節目を迎えるにあたり、当社では代表の三塚による記念講演を来年の一月までの期間限定で行ってまいります。お客様の目的と内容、ご予定に合わせた教育効果の促進に適切なお気遣いをお願いいたします。

「講演の効果」
「講演の効果」です。せっかく著名人を呼んで講演会を開いたのに社員が何も変わらない。または、自分自身が講演会に参加しても期待外れだった。このような経験に覚えがある方も中にはいるのではないのでしょうか。一方、たまたま一度の講演に参加することで行動が変わる方もいます。変わる方も変わらぬ方もいる、それは聴く側の姿勢です。「何か必ず吸収して帰ろう。」「聴いたら必ず実践しよう。」「前のめりになって聴く」と「言っているだけ聞いておく。」「と、はい、いいえ、まあ。」

「講演の効果」
講演では自ら体験したことのない話を聴くことが出来ず、モチベーションが上がるといった効果もありません。より効果的なために大切なのが、アップターフォローです。講演を聞いて何を学び取ったのか、それを今後どのように活かしていくのかを明確にすることが重要です。一方的に聴いて学ぶ講演だからこそ得るべきもありませんので、社員教育を考える上で、講義も取り入れてみてはいかがでしょうか。

「講演の効果」
「講演の効果」です。せっかく著名人を呼んで講演会を開いたのに社員が何も変わらない。または、自分自身が講演会に参加しても期待外れだった。このような経験に覚えがある方も中にはいるのではないのでしょうか。一方、たまたま一度の講演に参加することで行動が変わる方もいます。変わる方も変わらぬ方もいる、それは聴く側の姿勢です。「何か必ず吸収して帰ろう。」「聴いたら必ず実践しよう。」「前のめりになって聴く」と「言っているだけ聞いておく。」「と、はい、いいえ、まあ。」



ケーススタディの様子

「講演の効果」
「講演の効果」です。せっかく著名人を呼んで講演会を開いたのに社員が何も変わらない。または、自分自身が講演会に参加しても期待外れだった。このような経験に覚えがある方も中にはいるのではないのでしょうか。一方、たまたま一度の講演に参加することで行動が変わる方もいます。変わる方も変わらぬ方もいる、それは聴く側の姿勢です。「何か必ず吸収して帰ろう。」「聴いたら必ず実践しよう。」「前のめりになって聴く」と「言っているだけ聞いておく。」「と、はい、いいえ、まあ。」

「講演の効果」
「講演の効果」です。せっかく著名人を呼んで講演会を開いたのに社員が何も変わらない。または、自分自身が講演会に参加しても期待外れだった。このような経験に覚えがある方も中にはいるのではないのでしょうか。一方、たまたま一度の講演に参加することで行動が変わる方もいます。変わる方も変わらぬ方もいる、それは聴く側の姿勢です。「何か必ず吸収して帰ろう。」「聴いたら必ず実践しよう。」「前のめりになって聴く」と「言っているだけ聞いておく。」「と、はい、いいえ、まあ。」

「講演の効果」
「講演の効果」です。せっかく著名人を呼んで講演会を開いたのに社員が何も変わらない。または、自分自身が講演会に参加しても期待外れだった。このような経験に覚えがある方も中にはいるのではないのでしょうか。一方、たまたま一度の講演に参加することで行動が変わる方もいます。変わる方も変わらぬ方もいる、それは聴く側の姿勢です。「何か必ず吸収して帰ろう。」「聴いたら必ず実践しよう。」「前のめりになって聴く」と「言っているだけ聞いておく。」「と、はい、いいえ、まあ。」

「講演の効果」
「講演の効果」です。せっかく著名人を呼んで講演会を開いたのに社員が何も変わらない。または、自分自身が講演会に参加しても期待外れだった。このような経験に覚えがある方も中にはいるのではないのでしょうか。一方、たまたま一度の講演に参加することで行動が変わる方もいます。変わる方も変わらぬ方もいる、それは聴く側の姿勢です。「何か必ず吸収して帰ろう。」「聴いたら必ず実践しよう。」「前のめりになって聴く」と「言っているだけ聞いておく。」「と、はい、いいえ、まあ。」

疲労大国ニッポン

現在、国家レベルで取り組んでいる事があります。それは「疲労」に関する研究です。厚生労働省の調査によると、なんと日本人の3人に1人が「疲れている」という結果がでたそうです。しかも、一時ではなく半年以上も疲れた状態が続いているというから驚きです。皆さんは疲労回復のためにどんな事をしていますか。一時的な疲れを「急性疲労」といいますが、放っておくと「亜急性疲労」「慢性疲労」とどんどん悪化していき、皆さんの体に悪影響を及ぼしていきます。リフレッシュというのはとても重要なんですね。

「気合いで疲労は吹き飛ばせる？」
これは大きな間違いです。意欲や集中力の低下は、脳の機能を休めて省エモードにシフトしているという証拠です。何らかの手段を講じなければ改善する事はできないのが疲労です。また、体の疲れと脳の疲れは別物と考えている人が多いようですが、これも間違いと言えます。一日飛び込み営業をした疲れと、デスクワークをした疲れ、疲れ方は別でも脳と体が同時に疲労していることには変わりありません。

「疲労回復に役立つものは？」
疲労回復に関する商品は、多くの市場に出回っています。しかし、最も大切な事は「疲労を溜めない、溜まりにくい体」をつくること。そのために必要な事は

- 1 週に一度は緑の香りを嗅ぐ
(緑の香りに含まれる青葉アルコール、青葉アルデヒドが疲労回復に効果的。森林浴でリフレッシュできるのはこのおかげです。)
2 忙しい人はサプリメントを
(サプリメント=薬=飲みたくない、と考えてる人が日本人には多いのが現状ですが、食事が偏りがちな社会人には必須アイテムと言えるでしょう。)
3 運動は頑張りすぎない程度に
(何と言っても運動は重要です。何もせず健康でいられるのならそれにこしたことはありませんが、運動不足になると生活習慣病や様々な病気を引き起こす要因にもなりかねません。一方、運動不足の人が過度の運動をすることも危険です。簡単なウォーキングからでもまずはアクションを起こしてみてください。)
4 生活習慣を見直す
(1日の流れの中で、活動毎に疲労ランキングをつけることも効果的です。この活動の後には必ず小休憩を入れる。この日は飲み会だから翌日は野菜が多めの食事をしようなど、まずは自分の生活スタイルをビジュアル化してみると良いでしょう。)

十一月の研修のご案内

管理者特訓六日間合宿
十一月十三日～十八日

ビジネス特訓四日間合宿
十一月十三日～十六日

営業マン実践三日合宿
十一月三日～五日

十二月の研修のご案内

営業マン特訓五日合宿
十二月三～七日

マネー実践三日合宿
十二月十一～十二日

管理者実践三日合宿
十二月十一～十二日

お陰様で創業25周年
感謝の気持ちを込めて、代表による記念講演を行います。

当社代表三塚のプロフィールはこちらからご覧下さい！記念講演の詳細につきましては、お問い合わせ下さい。